

放課後スペースINBaseを拠点として、中高生のやりたいを実現する活動を行った 特定非営利活動法人 f.saloon

活動の目的

岡山県備前市をはじめとする中山間地域では、主に10代の子どもたちが自己実現や社会参画を実行するための機会が都会と比べて非常に少なく、そこにむけて教育を提供する機関が学校や塾くらいしかないのが現状である。また過疎化・高齢化がすすむ中でナナメの関係を築く第三者との出会いも確保しづらい状況になっている。そのために、10代の子どもたちが大人と出会い、自らの視野を広げるような特別な体験を提供したり、自分たちの発案でなにかを実行することを支援したりする。これにより、子どもたちが自己実現や社会参画の喜びを知り、将来に希望をもって日々学び遊べるようになることを目標とする。

活動の内容及び経過

弊団体が運営するユースセンター「放課後スペースINBase」を拠点として、中高生の「やりたい!」を実現する伴走活動を行った。

- ・2022年5月21日、22日 CMづくり
- ・7月18日 好きな漫画を語る会
- ・8月17日 ガラスアート制作
- ・8月27日 ハンドメイドアクセサリーの出展
- ・9月17日 地元祭りでの謎解きイベント実施
- ・10月15日、16日 備前焼祭りにハロウィンカフェの出店
- ・11月12日 木の葉舞い踊る音楽祭
- ・12月24日 地域交流スポーツ大会
- ・22年12月～23年3月 伊部駅南口イルミネーション
- ・2月5日 高校生主催のロボットプログラミング教室
- ・3月4日、5日 片上ひなめぐりに出店
- ・3月19日 桜咲き誇る音楽祭

また、スペースは月曜～金曜の14時～19時にオープンし、その中で中高生をはじめとするユースが思い思いの活動や遊び、学びを行う機会を提供した。

活動の成果・効果

まずユースセンターを平日毎日オープンすることができたことで、多くの中高生に認知が広がり、活動の幅がかなり広がった。場所の利用からはじまってやりたいことを実現させる子もいれば、誰かの活動に乗っかる形で場所に関わり、場所を利用するようになる子など、場所が毎日あいてことでさまざまな興味関心やライフスタイルをもつ中高生とともに活動することができた。また、活動を通して、中高生だけでなく我々自身もさまざまな大人や地域社会との接点をもつことができ、そのつながりをきっかけにさらに中高生伴走のためのフィールドや人脈が広がった。



INBaseでガラスアートに挑戦する中学生



高校生が企画した音楽祭 300人の地域住民が参加



地域のお祭りでの謎解きイベントを実施



地域交流スポーツ大会をInstagramで宣伝の様子

また、さまざまな活動が展開されていく中で、地域や保護者にも場所の認知が広がり、多くの支援を受けることができたとともに、さまざまな場所で活動の話をしていただく機会をいただくことができた。

今後の課題と問題点

活動の幅が広がっていく中で、浮き彫りになった課題が活動の持続性（資金面と人材面）である。この活動を継続的なものにしていくためには当然スタッフの人件費をはじめとして場所の固定費やその他細々した消耗品などを購入する資金が必要であるし、中高生の活動に丁寧に寄り添うためにはそれなりの人数の人材も必要である。現在はさまざまな助成金や制度を活用しながらなんとか運営しているが、これを今後永続的なものにしていくためには、資金と人材を自力で生み出して循環していく仕組みを上手に作り出していかななくてはならない。

- 代表者：藤村元 ●所在地：備前市伊部
- TEL：080-8324-3010 ●E-MAIL：moriya_ku@yahoo.co.jp
- URL：http://f-saloon.sakura.ne.jp/
- 設立年：2017年 ●メンバー数：10名